

# 民主主義まもる声上げ続けよう

## 国会前大行動 志位委員長のスピーチ

国会正門前大行動で日本共産党の志位和夫委員長が次のようにスピーチし、「国葬」強行で「済んだこととするわけにはいかない」と強調しました。

### 憲法違反を徹底追及

国葬が憲法違反であることは絶対に曖昧にしてはならない。憲法14条は「法の下での平等」をうたっているが、これに反して安倍元首相だけを特別扱いする—死者を最悪の形で政治利用するもので許せない。

### 安倍政治礼賛は断固拒否

岸田首相は、安倍政治礼賛を押し付けようとしている。安倍政治の8年8カ月は、立憲主義破壊、2度にわたる消費

### 岸田政権終わりに新しい政治つくろう

たたかいはこれから。理不尽なことは理不尽と声を上げ続けよう。そして岸田政権は



スピーチする志位氏  
=27日、国会正門前

国葬は「故人に対する敬意と弔意を国全体として表す儀式」と定義しているが、「国民が主人公」の日本では「国全体」とは「国民全体」となる。憲法19条の「思想・良心の自由」を侵害する弔意・敬意の強制そのもの。

税増税、「モリ・カケ・サクラ」など国政私物化、統一協会とズブズブの関係—安倍政権こそ戦後最悪の政権。

もう終わりにし、みんなで力を合わせて新しい政治をつくりましょう。

# 「国葬」強行に抗議

## 列島騒然 国会前1万5000人

「国葬やめろ！」—全国各地で抗議の声が上がる中、岸田内閣は27日、安倍元首相の「国葬」を強行しました。午後2時に日本武道館で国葬が始まると同時に、国会正門前では1万5000人（主催者発表）が参加した大行動がスタート。識者や市民運動家、日本共産党の志位和夫委員長をはじめ立憲、れいわ、社民各党の代表がスピーチしました。**岸田首相の責任は重大**岸田首相の独断で国葬開催を発表してから2カ月半、首相は広がり続ける国民の批判や疑問の声にこたえようとしませんでした。国葬が近づくほど反対の世論が増加。国葬についての岸田首相の説



「国葬」強行するなと国会正門前大行動に参加する人たちは27日（共産党ホームページより）

明に「納得できない」は72.6%にのぼりました（「産経」・FNN調査）。説明できないのは国葬が憲法違反だからです。法的根拠も道理もない国葬を強行し、国民の分断を招いた岸田政権の責任はきわめて重大です。

## 日本共産党

しんぶん 赤旗

日刊  
(毎日配達されます)  
月3,497円

日曜版  
(毎週配達されます)  
月930円

お申し込みは  
お近くの党事務所か  
党員までお願いします

近畿民報

2022年9月 No.4 (第517号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号  
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は  
以上の見解を  
発表しました。